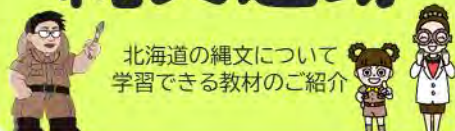


縄文を学習できる教材をたくさん制作しています。動画と、その動画をもとに学習できる資料、VR、3D データなどがそろっています。北海道教育委員会の YouTube チャンネルで公開されています。

一緒に学ぼう！ 北海道の 縄文遺跡



動画 全9本 「北海道の縄文 文化を学ぼう！」

土器や石器など、テーマ別に北海道の縄文文化を解説します。



文化財・
博物館課
YouTube
チャンネル



VR 全4遺跡 縄文遺跡 VRツアー

画面上で、縄文遺跡の中を歩くように見学できます。



文化財・
博物館課
ホームページ



3Dモデル 全13点 縄文遺跡の 出土品 3Dデータ

土器や石器、アクセサリなどをあらゆる方向から観察できます。



文化財・
博物館課
ホームページ



動画 全15本 「北の縄文を 学ぼう！」

縄文遺跡やユネスコの世界遺産について、テーマ別に学習できます。



北海道世界
文化遺産
チャンネル
(YouTube)



テキスト 全15本 縄文 学びのガイド

動画「北の縄文を学ぼう！」に対応するスライド形式の資料です。



北海道世界文化
遺産活用推進
実行委員会
ホームページ



その他

『世界遺産を観に行こう！ 北海道の縄文遺跡』

カルチャナイト 2023 と北の縄文道民会議が共同で制作しました。阿部千春先生とフリーアナウンサー山口由美さんのトークを通じて、北海道にある世界遺産遺跡を紹介しています。



(25:47)

『北海道の世界』

ドイツ考古学研究所が縄文世界遺産登録の前から、北海道の縄文やアイヌ文化に着目し、何度も足を運んで制作した動画です。

独語、英語、ロシア語版があり、下記の動画には日本語字幕がついています。



(46:42)

このほかにも、いろいろな動画や資料があります。もっと詳しく知りたい方は、「北の縄文ポータルサイト」へ。

未来へつづく、一万年ストーリー。
北の縄文



トピックス③：カックウ発見50年

【特別寄稿】

阿部千春・北の縄文道民会議専門アドバイザー

1975年8月24日(日曜)、一体の土偶が偶然に発見されました。

それは、南茅部町(現函館市)尾札部著保内野の畑で、地元の主婦小坂アエさんがジャガイモを収穫していた時のこと。クワの先がガチリと何かに当たったので、ジャガイモかと思って掘り出し、土を拭い落としたら目と鼻が出てきたので腰を抜かすほど驚いたとのこと。これが後にカックウと名付けられ、北海道初の国宝となる中空土偶の発見となります。

その発見の日から今年でちょうど50年。同じく日曜日の8月24日にカックウは50歳の誕生日を迎えます。

縄文の眠りから目覚めたカックウの活躍には目を見張るものがあります。

文化庁主催の海外展では、ベルギー王立博物館、米国スミソニアン博物館、大英博物館の他、パリの日本文化会館にも展示されました。

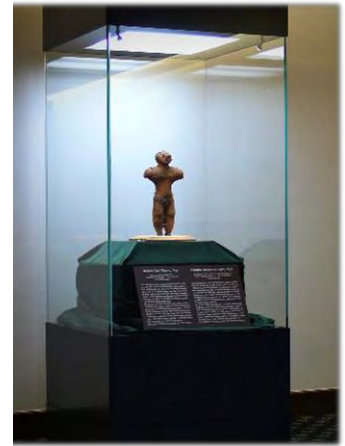
また、2008年7月には北海道で開催された洞爺湖G8サミットにも展示されました。このサミットでは環境問題が大きなテーマだったので、カックウには「日本に



発見後の文化庁の視察に対応する小坂アエさん(右端)

は1万年以上も自然の一員として暮らした縄文文化」があり、その自然観が今こそ大切なことをフランス語と英語でパネル掲示しました。サミット終了後に撤収に向かうと、カックウはまさに親善大使として

そのメッセージを伝えようと一人毅然と展示ケースの中に立ち続けていました。その姿を思い出すと私は昨日のことに今も胸が熱くなります。



こうした華やかな活躍の一方、町内ではなかなか公開できませんでした。重要な文化財を展示できる施設がなかったからです。そのため、函館市との合併を機に、「カックウの家をつくろう」という計画が立ち上がり、2007年の国宝登録を経た2011年10月に「函館市縄文文化交流センター」がオープンしました。

あのG8サミット時のように、カックウはいまも照明を落とした展示空間の中で「人は自然に支えられて生きているんだよ」とメッセージを発信し続けています。でも、もうカックウは一人ではありません。縄文遺跡群がユネスコの世界文化遺産になり、自然と人との関係を見つめ直すことの大切さに賛同する多くの仲間たちがいます。

カックウ、これからも頑張ろうね。

お誕生日おめでとう。

(阿部千春)

函館市縄文文化交流センターで企画展・講演会

■企画展【国宝「土偶」(カックウ)発見50年のあゆみ】

期間:8月23日(土)~10月10日(金)

会場:函館市縄文文化交流センター

内容:パネルや動画等を通じて、カックウの発見から今に至るできごとや、カックウの評価や活躍ぶりなどを紹介します。期間中、遠軽町の国宝(黒曜石)の複製も展示します。

観覧料:通常の入館料のみ



■講演会

日時:8月24日(日)13:00~15:00

場所:同センター

講師:阿部千春さん

定員:30名 7月22日から受付

遠軽町でも！ カックウを招いて企画展

北海道のもう一つの国宝「北海道白滝遺跡群出土品」を有する遠軽町では、カックウ(複製)を招いて、企画展を開催します！

■企画展

・期間:8月23日(土)~9月28日

・会場:遠軽町埋蔵文化財センター

■イベント:9/14~9/15

※詳細はHPで。

順次更新します。



「縄文世界遺産登録4周年イベント」開催決定！

2021年7月27日に「北海道・北東北の縄文遺跡群」がユネスコ世界文化遺産に登録されてから、今年で4周年を迎えます。この記念すべき登録の日に、リニューアルオープンしたばかりの「道庁赤れんが庁舎」と「大通BISSE」において、「縄文世界遺産登録4周年イベント」を開催します。

世界文化遺産としての価値や魅力を伝えるトークイベントのほか、グッズ販売や体験コーナーも！

○日 時:令和7年7月27日(日)10時30分～15時00分まで(BISSE 会場は16時まで)

○場 所:北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)／大通BISSE

○主 催：縄文遺跡群世界遺産本部

世界遺産・縄文遺跡群の保存と活用を推進する北海道議会議員連盟

北の縄文道民会議、北海道

【4周年フォーラム】

10:30–12:30

(事前申込制)

*講演:阿部千春氏
道庁特別研究員

* 対談: YouTuber「週末縄文人」

赤れんが
会場

【縄文プチ夏祭り in 赤れんが庁舎】

13:00-15:00 (申込不要)

《わくわくマルシェ》&《体験コーナー》
グッズ販売、ぬりえ、消しゴムスタンプ、縄
文テスト、縄文服試着、土器や縄文太鼓
にふれるコーナーなど、盛りだくさん！

ドニワ部、札幌国際大学、染谷商会
まだん(ex いるば 28)、道教委、
北の縄文道民会議 など

BISSE
会場

【縄文プチ夏祭り in 大通 BISSE】

10:00-16:00 (申込不要)

* 1階ロビー
縄文パネル展

* 地下2階
縄文グッズ販売・PR

※詳細は、北の縄文ポータルサイトをご覧ください。<https://kitano-jomon.jp/>

「いぶりの縄文コレクションカード」を作成します！

いぶりの縄文 コレクションカード

**カードを集めて
めざせいぶりの
縄文マスター!**

各施設
400枚限定
なくなり次第
終了!!

令和7年7月25日(金)配布開始!

いぶりの縄文コレクションカードとは??

管内の遺跡や出土品を紹介するオリジナル
カードを展示施設等でランダムに配布します。
カードデザインはもたらからのお楽しみ!

全28種類! ホログラム仕様のレザークード等あり!
★の数でレア度があり!
★★★★★★★
カードのレア度等は
銀貨局HPでご確認ください。》

機 設 名	開館時間	休 館 日	カード区分
旧松郷小学校 〒910-1801 石川市アズミ2-30	10時～16時	下記以外の日 3月・10月上旬土日祝、7月26日～8月25日	No.1～No.4
西小牧市美術館 〒910-0001 西小牧市大宮町123番地	9時30分～17時	月曜日、年末年始 (祝日の月曜日は開館し翌日休館)	No.5～No.8
のほ坪文化芸術センター 〒910-0001 西小牧市大宮町123番地	10時～17時	月曜日、祝日の翌日(祝日の月曜日は翌日 ※9月30日をもって閉館します)	No.9～No.12
北賀金具塚情報センター 〒910-0001 西小牧市大宮町123番地	9時～17時	12月～3月	No.13～No.16
アイヌ文化情報発信施設イコリ 〒910-0001 西小牧市大宮町123番地	9時～17時	12月29日～1月5日	No.17～No.20
軽井沢道庁企画整理事務所 〒910-0001 西小牧市大宮町123番地	9時～17時	土日祝日、年末年始	No.21～No.24
丸江・高杉貝塚群 〒910-0001 西小牧市大宮町123番地	9時～17時	月曜日、年末年始 (月曜日が祝日の場合は翌日)	No.25～No.28

カードの配布を希望される方は、各施設の受付窓口等での配布をお伝えください。

- ・実際にご希望の方のみ、1日1枚までの配布となります。 カードの配布時期は各施設の開館時間内に限ります。
- ・各施設が臨時休館等の場合もあります。HP等で最新の情報を確認してから訪問してください。

主 観：北賀地区観光振興会・石川県博物館・新潟県立歴史博物館（問い合わせ先：0143-244-573）
協 力：金沢時代教育委員会、石川県博物館、富山県教育委員会、伊賀市教育委員会、長野県教育委員会、新潟県教育委員会、福井県教育委員会、岐阜県教育委員会

胆振総合振興局では、胆振管内の遺跡や出土品を紹介する「いぶりの縄文コレクションカード」を作成して、管内にある計7箇所の施設ごとに4種類、全28種類のカードをランダム配布します。夏休みの自由研究や調べ学習のテーマとして、「いぶりの縄文」を選ぶきっかけとしていただいたり、あるいは、いろいろな場所を巡って全コンプリートを目指してみようという方々も歓迎です。

詳細は、振興局HPで順次更新中！

<https://www.iburi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/220349.html>

Nカード②(7種類)各200枚



※画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。

7/25 道庁赤れんがリニューアルオープン

5年あまりをかけて大規模修繕を行った道庁赤れんが庁舎がいよいよ、7月25日(金)にリニューアルオープンします。重要文化財の修復工事は大変なものでしたが、北海道の歴史や文化の発信拠点として、カフェやレストランも併設するスポットに生まれ変わります。

2階には「北海道の遺産・文化」の展示室があり、世界遺産、日本遺産、北海道遺産のほか、国宝や道立美術館、博物館を紹介するコーナーが設置されます。また、アイヌ民族の歴史や文化、179市町村の魅力を発信する展示室もあります。



- ◆開館時間: 8:45-21:00 ◆休館日: 11月16日、年末年始
- ◆入館料: 一般 300円、大学・高校生 200円、中学生以下無料 団体料金あり。

7/12-13 だて噴火湾縄文まつり

■伊達市の縄文まつりが今年も開催されます！

*「縄文シンポジウム」

- ・7月12日(土)10:30-12:00
- ・だて歴史の杜カルチャーセンター
- ・道内の学芸員さんによる座談会 定員 70名

*縄文まつり(本まつり)

- ・7月13日(日)10:00-15:00
- ・史跡北黄金貝塚公園
- ・ステージ、体験(火起こし、釣りゲーム、勾玉づくりなど)、森工作室、縄文の森散策、ホタテフリスビー大会など、楽しさいっぱい！
- ・気持ちはしっかり縄文人になれそうです。

(お問合せは、伊達市教育委員会生涯学習課 TEL 0142-82-3299)



縄文遺跡探求ワークブック

遺跡をめぐりながら、学んだことを書き留めていくワークブックが、道庁HPからダウンロードできます。家族で、学校で、学びの旅にぴったりです。



「じよもんとじょうもんへ」
北海道の縄文遺跡探求ワークブック



北の縄文道民会議
Hokkaido Jomon Culture Promotion Council



会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

このたび『北の縄文』36号をお届けします。当会議の二階堂恭仁理事からご寄稿いただきお礼申し上げます。

この春、フキ・ワラビ・ウド・行者ニンニク・タケノコ・・・など、山菜摘みでにぎわった野山は、日ごとに緑が濃くなってきました。富山県小矢部市の「桜町遺跡(縄文時代)」から「コゴミ」が発見され、古来より日本人の食文化と密接に関わってきた「山菜」。季節の恵みを享受していた縄文人の姿を想うと、なぜか親近感が湧きます。「縄文 LOVE」!!

今年7月、北海道・北東北縄文遺跡群は世界遺産登録4周年を迎えます。

あらためて「北の縄文人の知恵と心」に思いを馳せてみたい。

編集・発行：世界文化遺産登録の縄文遺跡群と全北海道の縄文遺跡群の活用を推進する道民会議（北の縄文道民会議）

編集 谷 紘道、北海道縄文世界遺産推進室

TEL：011-221-1122 FAX：011-221-0117 <http://www.jomon-do.org/> E-mail ebisutani@chuo-bus.co.jp